



平成 30 年 6 月 25 日

四国地方整備局 港湾空港部

「みなとオアシス マリンパーク新居浜」が新規登録されます ～潮風と波の音に誘われて数え切れない楽しさあふれるリゾート～

「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光振興を通じて地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、地域による取り組みが継続的に行われる施設として国から登録される制度です。

この度、「みなとオアシス マリンパーク新居浜」を新規に登録し、みなとオアシスとして活動を開始することとなりました。今回の登録により、みなとオアシスは四国地方で 12 箇所（全国で 113 箇所）になります。

なお、下記のとおり、「第 9 回マリン村」に併せて、「みなとオアシス マリンパーク新居浜」の登録証交付式を行います。

記

- 日 時 平成 30 年 7 月 1 日（日）9:30～9:55
- 場 所 愛媛県新居浜市垣生三丁目乙 324 番地
マリンパーク新居浜 イベント広場
- 出席者 新居浜市長、地元関係者、国土交通省 他



マリン村開催の様子

※「第 9 回マリン村」

日時：平成 30 年 7 月 1 日（日）9:30 より

場所：マリンパーク新居浜 イベント広場

※「みなとオアシス マリンパーク新居浜」の構成施設：

マリンパーク新居浜クラブハウス（代表施設）、マリーナ、人工海浜、キャンプ場、多目的広場、イベント広場、ふれあい広場、親水護岸で構成されています。「みなとオアシス マリンパーク新居浜」の詳細は別紙-1、別紙-2 をご参照下さい。

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記URLからもご覧いただけます。

- ・国土交通省港湾局HP：http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・一般社団法人ウォーターフロント協会HP：<http://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>
- ・マリン村HP：http://www.niicci.or.jp/latest_information/201806013635/

問い合わせ先 国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興室長 野本 啓介

課長補佐

前川 恭二

電話 087-811-8360（直通）

【概要】みなとオアシス マリンパーク新居浜



▼主なイベント



海水浴



キャンプ



マリン村



新居浜風上げ大会



国土地理院地図 (電子国土Web) (<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	新居浜港務局
運営者	マリンパーク新居浜管理共同企業体
所在港湾	新居浜港 (重要港湾)
港湾管理者	新居浜港務局

- みなとオアシス マリンパーク新居浜には、代表施設「マリンパーク新居浜クラブハウス」をはじめ、構成施設として、「マリーナ」、「人工海浜（ヤシの木ビーチ）」、「キャンプ場」、「多目的広場」、「イベント広場」、「ふれあい広場」、「親水護岸」があります。

マリーナ



マリーナでは、ヨットなどの展示・販売、会員制レンタルボートやボート免許教室（2級小型船舶操縦士免許）を開催しています。

人工海浜（ヤシの木ビーチ）



新居浜市唯一の海水浴場として安全で快適な海水浴が行えるとともに、ビーチバレー等の大会が開催されるなど幅広く活用されています。

キャンプ場



総芝生張りのキャンプ場で、炊飯棟が整備されており、バーベキューも行えます。また、テント、バーベキューコンロのレンタルを行っています。

多目的広場



イベント広場



イベントや憩いの場等、広く人々が交流することができるとともに、車・バイクの展示、コンサート、ミニSL、生協まつり等、定期的にイベントが開催されています。

ふれあい広場



遊具が設置されており、子供連れの方々に利用されています。また、春先には周辺の幼稚園等の遠足にも利用されています。

親水護岸



インターロッキングブロックを敷きつめ、スロープや手すりがあり、利用者が安心して釣りや散策を行えます。また、海を背景とした景観が良いため車の展示等のイベントにも利用されています。



野球・サッカー・グランドゴルフ等、各種スポーツに利用されており、夜間照明を完備しています。

【相互連携施設】マイントピア別子

別子銅山は元禄4年に、標高1200mの山中で採掘を開始した銅山です。283年後の閉山時には、海面下約1000mまで掘り進み、その間の産出銅量が約65万tにも及ぶ日本屈指の銅山です。

明治時代には急速な近代化を実現する一方で、世界に先駆け環境問題に取り組みました。

別子銅山の歴史は今日の「工都 新居浜」の形成に深く関わっており、市内にはその足跡が時空を超えて数多く点在しています。

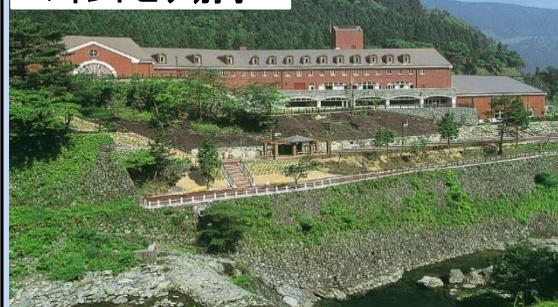
別子銅山の産業遺産を活用して開発されたマイントピア別子では、日本初の山岳鉱山鉄道を模した観光列車や東洋のマチュピチュとも称される東平貯鉱庫跡・東平索道停車場跡などが楽しめます。

マイントピア別子 端出場ゾーン

有形文化財 端出場鉄道橋・端出場隧道



マイントピア別子



有形文化財 旧端出場水力発電所



マイントピア別子 東平ゾーン

東平貯鉱庫跡・東平索道停車場跡



三大花祭り



マイントピア別子
(みなとオアシス新居浜から
約13km, 車で25分)



※「みなとオアシス マリンパーク新居浜」と「別子銅山」は、相互にパンフレットを置くなど相互に連携し、集客力向上を目指します。

【みなとオアシスを拠点とした情報発信を行うイベント】新居浜太鼓祭り

新居浜太鼓祭りは徳島県の阿波おどり、高知県のよさこい祭りと共に、四国三大祭りの1つとして知られています。祭りのメインは、太鼓台と呼ばれる神輿に供奉する巨大な山車の練り歩きです。瀬戸内海沿岸では新居浜太鼓祭りに似た山車が多く見受けられますが、その中でも新居浜のものは巨大で絢爛豪華です。

新居浜太鼓祭りの最大の見どころは「かきくらべ」です。「かきくらべ」では、練り歩きの際に付けている車輪を外し、重さ約3トンの太鼓台を約150人のかき夫の力で担ぎ上げたり、天高く担ぎ上げる「さしあげ」や、房の割れ方、地面に降ろさずに担ぎ上げている時間などのパフォーマンスを競います。



新居浜太鼓祭り
さしあげ



新居浜太鼓祭り
の様子

※「みなとオアシス マリンパーク新居浜」にて「新居浜太鼓祭り」の開催時期に合わせ、パンフレットを置くなど、みなとオアシスを拠点とした情報発信を行い、地域発展を目指します。

交通アクセス

<車>

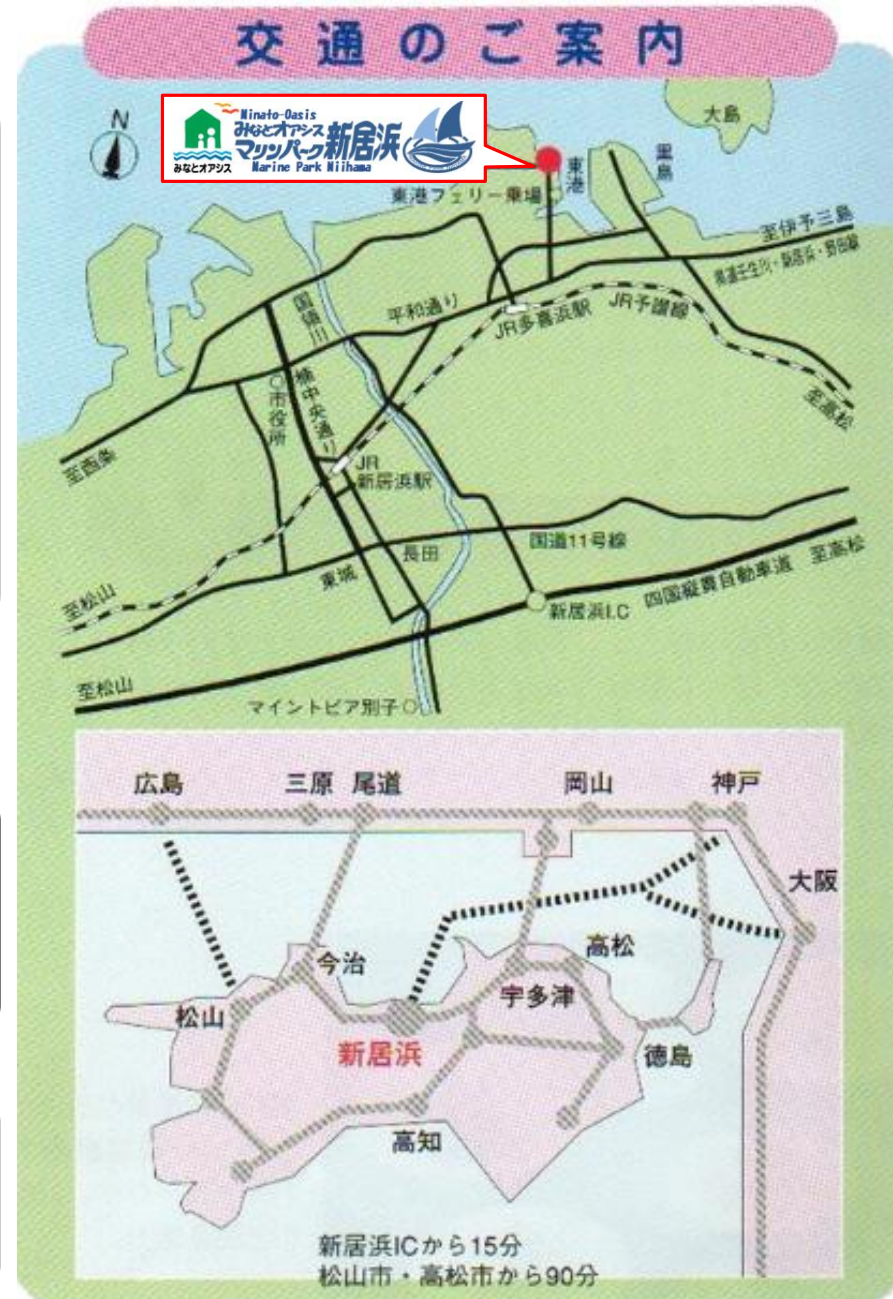
新居浜I.C.から約20分
JR新居浜駅から約15分
JR多喜浜駅から約5分
松山空港から約1時間

<鉄道>

東京→JR新居浜駅:約5時間30分
大阪→JR新居浜駅:約2時間30分
※JR新居浜駅から車で約15分

<フェリー>

神戸方面
神戸六甲→新居浜東港から徒歩約5分
大阪方面
大阪南港→東予港→JR新居浜駅から車で約15分
※東予港→JR新居浜駅間はフェリー利用客に限り
無料バスを運行しています。



観光案内の問い合わせ先

【(一社)新居浜市観光協会】 <http://www.niihama.info/> Tel:0897-32-4028
【新居浜市運輸観光課】 <http://www.city.niihama.lg.jp/> Tel:0897-65-1261

周辺の宿泊情報

【(一社)新居浜市観光協会】 <http://www.niihama.info/> Tel:0897-32-4028

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



標章
(シンボルマーク)



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

みなとオアシス所在港湾の一覧



登録数 113箇所
(平成30年7月1日予定)

※「みなとオアシス マリンパーク新居浜」
「みなとオアシス福良」同日付登録